2021年４月６日

各　　位

会 社 名　株式会社リプロセル
代表者名　代表取締役社長　横山　周史
（コード番号：4978）
問合せ先　経営管理部GM兼CFO　赤野　滋友
（TEL.045-475-3887）

変異型コロナウイルスを特定する新たなPCR検査開始のお知らせ

2021年２月26日にお知らせしましたように、当社は新型コロナウイルスPCR検査を2021年３月１日より開始しておりますが、この度、変異株を特定するための新たなPCR検査を開始することになりましたので、お知らせいたします。

現在、当社の検査では、神奈川県衛生研究所と理化学研究所が開発し、株式会社ダナフォームが提供する「スマートアンプ2019新型コロナウイルス検出試薬」（以下、スマートアンプ）を使用しております。本試薬は、従来型ウイルスだけでなく、イギリス型、南アフリカ型及びブラジル型などの多様な変異型ウイルスも見逃さず、高精度に検出できることを特長としています。

一方、イギリス型、南アフリカ型、ブラジル型等の変異型ウイルスは各地で広がりを見せており、これらの中には、従来型より感染力が強く、ワクチンの効果が低減するものがあると報告されています。このため、変異型ウイルスを特定し、感染状況をモニタリングすることが社会的に重要な課題となっています。

この度、Seegene社（韓国）の「SARS-CoV-2 Variants I Assay試薬」（以下、SG変異株検出キット）を使用することで、様々な変異型ウイルスの特定検査を実施いたします。同試薬では、イギリス型を特定するための変異遺伝子HV69/70 del、南アフリカ・ブラジル型用のE484K、これら３つの変異型に共通のN501Y等の検出試薬がキットに含まれており、複数の変異型ウイルスを同時に検出することが可能です。

検査手順として、従来通り、①まずは「スマートアンプ」を用いて、高精度に陽性/陰性の判定を行います。②次に、陽性が検出された全ての検体で、追加で「SG変異株検出キット」を用いて、変異型の特定を行います。この組み合わせにより、変異株を見逃さず高精度に検出・特定いたします。

今後、変異型ウイルスを検出・特定し、感染状況のモニタリングに貢献することで、新型コロナウイルスの早期終息に向け全力を尽くしてまいります。

以上